

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」.....

たまちゃん通信

平成 31 年 月発行 109-2

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

ヤップデーを見学 ジャグリングの競争も

『北村義雄ヤップ通信』第 6 回

ヤップデーは、ヤップ州の伝統文化を継承するために毎年 3 月 1 日を祭日にして行われています。昨年までは 2～3 日間かけて行われていたようですが、今年はこの日だけでした。若者のヤップダンス離れが多く踊り手を集めるのが大変とのこと。ヤップダンスは女子が行うもので座ってする踊りと立ってする踊り、さらに男女混合で竹を使ったバンブーダンスがあります。バンブーダンスは剣道のように竹を持って相手方の竹を打つ踊りなのですが、結構激しい踊りで後半になると息が上がり相当つらそうな表情になっていました。これらの踊りは小学生や中学生が中心で、それ以上の方も踊っていました。



次に、女子児童が対象でかごを作る基本動作で所定の長さに編んでいくタイムレースがありました。ヤップの女性は大きくなるとかごが作れることが一人前の証しで、集会の折などに材料を持っていき話をしながらかごを編むなど、いつも手が動いているとのことでした。



お手玉はライム



次の競技は、ライムをお手玉として一定の距離をジャグリングをしながら走る競技です。これも女子児童が対象です。小学校で皆で練習するとのことでした。ライムのことをこちらではグルグルといいます。レモンを使ったりすることもあるとのことでした。ジャグリングとプログラムに書いてありましたが、日本で言うジャグリングをする児童や両手 3 個ゆりをするものなど、3 個を使っていけばよいようです。スタート地点では 6 名が並び合図のかけ声で一齐にお手玉をしながら走り出します。途中で落とす児童もありましたが、ライムを拾い直してそこからお手玉をしながらゴールまで走ります。決勝もあり、見応えがありました。(日本のお手玉の会副会長)

